

お化粧品で介護費用1人1万4,220円の削減効果

2015/3/25 7:00

ツイート

資生堂の化粧品サービスで健康寿命がUP

資生堂は3月18日、「化粧品サービス」が高齢者の健康寿命を延ばす効果があることを確認し

資生堂ではQOLの維持・向上を目的に、2013年7月より独自開発をした「化粧品サービス」（化粧品療法プログラム）を高齢者、視覚障がい者、がん患者などに提供してきた。

この化粧品療法プログラムは、経済産業省の「平成26年度 健康寿命延伸産業創出推進事業」に採択され、東京都健康長寿医療センターと共同で介護費用削減効果の検証を行っ



善

改善が確認され、健康寿命を延ばすための新
ス」（化粧品療法プログラム）が有効であるこ

検証実験は2014年7月から12月にかけて、404人を対象に実施。化粧品サービスを受ける前と、受けた後の健康感を4段階で評価してもらった。調査結果によると、サービスを受けた後の健康が1段階以上改善した参加者は、全体の22.2%を占める。さらに気分の落ち込みなこれらの効果を介護費用削減効果として試算したところ、「化粧品サービス」を受けることで、1人につき年間約1万4,220円の削減効果があることが明らかになった。

（画像はニュースリリースより）

▼外部リンク

株式会社資生堂のニュースリリース

<http://www.shiseidogroup.jp/releimg/2409-j.pdf>